

## 1 年を振り返って

教育の情報化については、児童生徒の情報活用能力の育成、教科指導におけるICTの活用、校務の情報化などが目指すものとして掲げられており、これらを通して教育の質の向上を図ることが求められています。将来の予測が難しい社会の中で未来を切り開いていくこれからの児童生徒には、情報を主体的に捉え、何が重要かを考え、情報を活用しながら他者と協働し、新たな価値を創造することが必要となります。ICTは、学びを主体的・協働的・探究的なものにする、個々の生徒に対して学びを最適化させる、課題を克服させるなど、そのような力を身に付けさせるために非常に有効なツールになることは間違いありません。

宮城県総合教育センターでは、このMナビ新聞をはじめ、MナビTV情報教育チャンネルや各種研修会等を通して情報教育に関する最新の情報を提供してきました。次年度以降も、これからの未来を生きる児童生徒のため、そして、それを支える先生方のための最新の情報を提供していきたいと考えております。未来の学校がどうなっているのかは誰にも予測できません。見えない未来に挑戦できる私たちは、とても幸せですね。

(情報教育班班長 針生 智之)

### 活用しませんか？

—コンテンツ紹介—


### 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

令和4年度 長期研修成果物 — Withタブレ —

令和4年度長期研修専門研究教育の情報化グループでは、「ICTを活用して『個別最適な学び』と『協働的な学び』の実現を目指す学習活動—学習支援 Web サイト『Withタブレ』の作成とその活用を通して—」をテーマに研究を進めました。

研究成果物として作成した「With タブレ」は、主体的な学習者を育てることをねらいとした学習支援 Web サイトで、児童生徒自身が活用することを想定しています。ぜひ、サイトを閲覧いただき、新年度の授業で活用していただきたいと思います。研究報告書やサイトについては、当センターホームページから閲覧できます。以下は、作成したメンバーからのメッセージです。

この学習支援 Web サイト「Withタブレ」は、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けて、探究的な学習活動において、児童生徒が自ら学びを選択し、取り組み、解決していけるように作成しました。児童生徒が直接アクセスし、学習に生かせるように工夫しています。児童生徒のタブレット端末にブックマーク等をしてもらい、いつでもどこでもアクセスし、「個別最適な学び」と「協働的な学び」に活用していただきたいと思います。



ICTを活用して「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現を目指す学習活動の推進  
—学習支援Webサイト「Withタブレ」の作成とその活用を通して—

## 個別最適な学びと協働的な学びを Withタブレがサポート

どんな課題を設定しようかな... インターネットでアンケートをして意見が聞きたい タブレットで共同編集がしたい  
グラフでまとめるには... 地域の方からも話を聞きたい 情報を発信したい

一人一人に合った学びをさせたい！  
どのように指導すればいいのだろうか？

児童生徒の主体性に  
応じた学習方法は多様

個別最適な学び・協働的な学びを進めるための手立てが必要

### その問題、Withタブレが解決します！

- 児童生徒の主体性に  
対応できる**  
・児童生徒自身で  
学習方法を選べる
- 学習方法を視覚的に  
理解できる**  
・文章やイラスト、  
短い動画で分かる
- 先生の授業づくりを  
サポートできる**  
・ICTを活用した授業  
のヒントが得られる

Withタブレ  
やりたいことを選ぼう！

プレゼンテーションソフトで  
まとめる  
スライドを使うと  
集めた情報を大きく表示できる  
まとめの表現  
1 こんなことはありませんか  
2 準備しよう  
3 やってみよう  
ポイント  
100でもっと活用  
2人まで一緒にできる  
先生向けのコーナー

ICTに活用する基本操作を  
学びます

カメラ/年次別の使い方  
先生向けの使い方

各学年について  
指導のポイントを確認  
先生向けコーナー  
1 授業の進行について  
各学年について指導  
2 共同編集について  
共同編集機能で………  
3 参考動画(リンク)  
https://www.education.miyagi.jp/midori/jouhou/withtable/

Withタブレには色々な  
学習方法が載ってるね。

タブレットを使って意見を  
共有してみよう。

自分のやりたい方法で  
まとめることができた！

宮城県総合教育センター 令和4年度教育の情報化研究グループ  
http://www.edu-c.pref.miyagi.jp/midori/jouhou/withtable/

令和5年3月公開

QWithタブレ

## 研修会情報

## 情報教育に関する研修会の紹介 ～ 令和5年度 センター希望研修 ～

令和5年度の「情報教育に関する研修」のうち、希望研修として以下の研修会を計画しています。4月3日から4月12日までMナビオンライン(宮城県教職員研修受講システム)にて募集します。詳しくは「令和5年度宮城県教職員研修計画」p160～168を参照ください。センターホームページにも掲載しています。

令和5年度は、センターの研修会で使う情報端末やネットワーク環境がリニューアルされます。以下の情報に関する研修会はすべて「集合型」で実施する予定です。会場はすべて、当センター(宮城県名取市美田園)です。また、昨年度まで実施していた「教科指導におけるICT活用研修会」は「iPadを活用した授業づくり研修会」「Google Workspaceを活用した授業づくり研修会」として内容を拡充して実施いたします。それぞれ定員はございますが、多くの県内の先生方に参加していただきたいと思っております。

研修会名	日時	主な内容
小学校プログラミング教育研修会	7月13日(木)	Viscuit や micro:bit などの操作体験、プログラミング教育に関する講義・演習、授業実践事例の紹介。
iPad を活用した授業づくり研修会 ※A, B のうちいずれか 1 日	A:6月 9日(金) B:7月 14日(金)	初めて iPad に触れる先生方を対象にした基本的な操作方法や活用方法についての演習。写真・動画アプリ、Keynote など iPad のアプリの活用方法の演習。
Google Workspace を活用した授業づくり研修会 ※A, B のうちいずれか 1 日	A:6月 15日(木) B:7月 31日(月)	Google Workspace の基本操作についての演習。Windows, iPad, Chromebook から選択できますので、勤務校で使っている情報端末にあわせての研修が可能。
1人1台端末時代における情報モラル教育研修会	5月24日(水)	1人1台端末時代に求められる情報モラル教育の指導の在り方についての講義・演習。情報活用能力としての情報モラルを育む指導についての講義・演習。
情報メディア研修会	5月25日(木)	情報発信に当たっての情報モラルについての講義・演習。Google Workspace を活用した情報共有、情報発信(実習を含む)の講義・演習。
Office ソフトを活用した校務改善研修会 ※A, B のうちいずれか 1 日	A:6月28日(水) B:8月 3日(木)	Office 系ソフトウェア(Word, Excel, PowerPoint)の基礎基本についての講義・演習。校務改善の推進に必要な資質・能力の向上を目指します。

## 最新情報

### 高等学校情報科に関するページ(文部科学省 mextchannel)に動画が追加されました。

文部科学省「高等学校情報科に関する特設ページ」([https://www.mext.go.jp/a\\_menushotou/zyouhou/detail/1416746.htm](https://www.mext.go.jp/a_menushotou/zyouhou/detail/1416746.htm), 右記二次元コード参照)では、高等学校情報科に関する最新情報を随時配信しています。2月9日には、「コミュニケーションと情報デザイン」についての動画が3本、オンライン学習会に関する動画が5本公開されました。情報Iを進める上での授業展開などについて動画視聴できますので、ぜひご覧ください。



### 編集後記

Mナビ新聞-情報教育通信-第13号はいかがだったでしょうか。1年間、その時期に合わせた情報を発信してきました。令和4年度の発行は今回が最終号となります。DX(デジタルトランスフォーメーション)が進む昨今ですが、学校ではどのような変化があるのでしょうか。1人1台端末の導入により、教材、指導方法、教師の資質・能力、組織体制、学校施設などの教育環境が大きく変化しています。私たちもこの大きな変化の中で指導方法や思考を変化させていかなければなりません。情報収集のためにも、本紙を参考にいただければ幸いです。(担当:遊佐)